

はなのき

学校教育目標

- ◎地域や人を愛す生徒
- ◎互いに学び合う生徒
- ◎自ら体を鍛える生徒

小川町立西中学校通信 第19号

平成31年1月8日発行

校長 岡本均



目指す学校像

☆ 笑顔あふれる

地域の学校

笑う門には福来たる

3学期始業式の言葉

平成31年がスタートしました。今年一年が、皆さんにとって、健康で、元気で、よい年でありますように願っています。

さて、今日から3学期が始まります。

3学期は、大変短い学期です。3年生は「進路決定と卒業」の時であり、1・2年生は次の学年への「進級の時」であるとともに、新しい1年生を迎える準備の時でもあります。3学期は、皆さん一人一人にとって、とても意義深い大切な学期です。

そこで、3学期のスタートに当たり、今日は「笑顔の大切さ」についてお話します。

「笑う門には福来たる」という古いことわざがあります。この言葉は、毎日の生活の中では、楽しいことばかりでなく、辛いことや腹の立つこと、落ち込むときもあるでしょうが、努めて笑顔で心を込めているのが良いと教えています。

なぜなら、笑顔は、まわりの人たちを明るくするだけでなく、自分の心が和んで、元気が湧いてくるからです。

それでは、皆さん！ 一年の締めくくりの3学期です。

笑顔と元気を出して、有意義な「3学期」としましょう。



特別支援学級 クリスマス会

12月19日（水）に、特別支援学級（1・2・3組）でクリスマス会を実施しました。

事前に手作りの案内状を先生方一人一人に手渡し招待したこともあり、ゲームなどに大勢の先生が参加してくれました。

当日は、東松山特別支援学校3年生〇〇くんも参加して、調理実習でお菓子作りをしたり、クリスマス会ではクイズに挑戦したりゲームをしたりして楽しい時間を過ごしました（支援籍交流学习）。

1年生から3年間実施してきた〇〇くんの支援籍交流も今回で最後となります。生徒たちから思い出の写真に寄せ書きをした記念のメッセージが渡されました。〇〇くんにとっても大切な思い出の1ページになったことでしょう。



絵を描いて「しりとりに」。
う〜ん。思った以上に難しいです。



3年間ありがとう。

吹奏楽部 クリスマスコンサート



サンタさんとトナカイが演奏しています

12月23日（日）に、毎年恒例の吹奏楽部によるクリスマスコンサートが開催されました。

保護者の皆様に多数おいでいただき、また、本校生徒をはじめ、小学生も大勢足を運んでくれました。

この日の会場となった多目的室は、黒板の装飾をはじめ、窓の縁のおりがみの輪飾りなども生徒たちが準備しました。

サンタクロースやトナカイに扮した生徒たちが演奏する姿は、いつもとまた違った雰囲気、見に来られた皆さんにも楽しんでもらえたかと思えます。曲目はクリスマスメドレーから始まり、ポップでノリのいい曲を中心に11曲演奏し、会場からは自然に手拍子がわき上がる場面がたくさんありました。

コンサートの後は、日頃支えていただいている保護者の皆様へ感謝を込めたささやかな懇親会も開催されました。

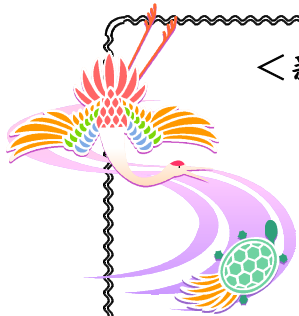
（吹奏楽部顧問）



大勢の皆様に見守られて



小学生も見に来てくれました



<新年のごあいさつ>

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
新しく迎えるこの年が、皆様方に実りあるよい年
となりますよう心からお祈り申し上げます。
本年もよろしく願いいたします。

平成三十一年 元旦 校長 岡本 均



新しい年を迎えて

季節外れの暖かさと大きな青空が広がる穏やかな年明けとなりました。無事に新年を迎えることができたことに、この当たり前の日常が続いていることに感謝です。保護者・地域の皆様、そして本校に携わっていただいている全ての方々に感謝いたします。本当に有り難うございます。

平成31年の始めにあたり、小川西中全教職員と生徒で再度「挨拶・返事・聴く態度」等を再確認し、凡事徹底「当たり前のことが当たり前」にできる生徒」を育成して参ります。保護者・地域の皆様、今年もより一層の温かい御支援と御協力をお願いいたします。

